

第2回宮城マスター検定3級解答と解説

番号	正解	解説
1	4 どんと祭	「どんと祭」は県内各地の神社で行われますが、なかでも大崎八幡宮のどんと祭では裸参りが行われ、全国的に有名です。参加者はサラシに白足袋、わらじ、口に含み紙をくわえ、右手に洋鈴、左手に提灯を持って市内を練り歩きます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
2	3 松島	日本三景「松島」の島々を一望できる4箇所の名所は四大観と呼ばれ、それぞれの眺めの印象を表す名称がつけられています。四大観は、「壮観・大高森」「麗観・富山」「偉観・多聞山」「幽観・扇谷」の4つです。 http://www.matsushima-kanko.com/index.html (松島観光協会)
3	1 岩出山	政宗公まつりは、毎年9月第2土・日曜に開催されます。ほら貝と陣太鼓が鳴り響く中、甲冑で装った武者行列が町内を練り歩く祭りは戦国絵巻そのものです。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
4	2 気仙沼みなどまつり	気仙沼みなどまつりは、昭和26年に始まりました。毎年、8月の第1日曜日とその前日の2日間にわたって行われる、気仙沼湾内湾一帯に熱気が溢れる祭りです。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
5	2 みやぎまるごとフェスティバル	毎年秋の恒例イベントとして開催されている「みやぎまるごとフェスティバル」。今年で9回目を迎えます。たくさんのイベントが催される2日間です。 http://www.pref.miyagi.jp/syokushin/index.htm (県食産業振興課)
6	1 金華山	島全体が山となっている金華山。海岸は千畳敷など雄大な景観が広がり、島内はブナやモミの原生林に覆われ、野生の猿や鹿が生息しています。毎年10月第一、第二日曜には鹿の角切りの神事が行われます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
7	4 北上川ヨシ原	東北随一の大河、北上川。河口から上流10キロまでの高水敷は、「ヨシ」の群落が広がる「ヨシ原」を形成しています。昔ながらのヨシ刈りが冬の風物詩になっています。 http://www.env.go.jp/air/life/oto/list.html (環境省)
8	1 材木岩	材木岩・水と石との語らいの公園からは、四季を通じて材木岩の眺望が楽しめます。公園内には、白石市小原の上戸沢に所在した木村家の主屋を移築復元した検断屋敷があります。 http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/welcome_guide.html (白石市)
9	2 お釜	蔵王のお釜は、蔵王刈田岳・熊野岳・五色岳の3峰に抱かれた円型の火口湖で、釜状なのでお釜という名前がついています。山麓には、温泉やこけしの里が点在しています。 http://www.zao-machi.com/kankou_frame.html (蔵王町観光協会)
10	1 ガン	宮城県は、国内最多のガンの飛来地です。伊豆沼・内沼や無葉沼は、ガンだけでなく、白鳥やカモ類の越冬地としても知られています。なお、県花はミヤギノハギ、県獣はシカ、県木はケヤキです。 http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/index.htm (県自然保護課)
11	3 ゲンジボタル	栗原市金成の沢辺は、江戸時代の歌にも詠まれるなど、古くから螢の名所です。一時期、排水の流入などでボタルがほとんど見られなくなりましたが、その後水路改修により、近年再びゲンジボタルが戻り始めました。ゲンジボタルは6月下旬から7月上旬にかけて鑑賞できます。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
12	4 徳仙丈山	気仙沼市の西部にある徳仙丈山では、ヤマツツジとレンゲツツジの群生が見られます。その数は約40~50万本といわれており、毎年5月下旬になると山頂が赤く染まって見えるほど花が咲き乱れます。 http://www.city.kesennuma.lg.jp/ (気仙沼市)
13	1 旧石巻ハリストス正教会堂	旧石巻ハリストス正教会教会堂は昭和53年の宮城県沖地震で被災したものの、「文化財として保存を」という市民の声により、現在地に移築・復元され、昭和55年に石巻市の指定文化財となり、平成13年から、一般公開されています。正面に八角形の塔を付け加えたような突出部があります。 http://www.city-ishinomaki.miyagi.jp/ishistcult/bunka/harisutosu.jsp (石巻市)
14	2 マリンパル女川	マリンパル女川では、実際に魚にさわられるタッチプールや迫力の3D映像が楽しめるシアター、新鮮な魚介類を味わえるレストランなどがあります。 http://www.marinepal.com/ (マリンパル女川)
15	3 ことりはうす	ことりはうすは野鳥観察の場所となる蔵王野鳥の森にある施設。野鳥が羽を広げたような屋根の館内には、楽しく蔵王の自然や野鳥の生態などが学べます。パラボラマイクによるバードウォッチングの疑似体験や、野鳥の子育ての様子をリアルタイムで観察できるコーナーが人気を集めています。 http://www.16.ocn.ne.jp/~kotori/ (ことりはうす)
16	1 栗原市	栗原市にある山王史跡公園あやめ園の「あやめまつり」は、ハナショウブの咲く時期に開催します。まつりの期間中は、園内で「みちのく鹿踊大会」や「神楽大会」など、多くのイベントが行われます。 http://www.kuriharacity.jp/kuriharacity/contents/kanko.html (栗原市)
17	4 東照宮	東照宮は、1654年(承応3年)、仙台藩2代藩主忠宗が造営しました。本殿、唐門、石鳥居、隨身門、鳥居等からなっています。拝殿は昭和10年消失しましたが、同39年に復興しました。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
18	3 天平ろまん館	「すめろぎの御代栄えんとあづまなるみちのく山にくがね花さく」。天平時代(8世紀前半)、涌谷町で日本最初の金が掘り出されて都に送られ、東大寺大仏の造営に使われ、この歌が詠まれたと言われています。天平ろまん館では砂金採り体験場があり砂金採りが体験できます。 http://www.town.wakuya.miyagi.jp/contents/3kanko/roman.htm (涌谷町)
19	1 晩翠草堂	土井晩翠は詩集「天地有情」や、滝廉太郎の作曲が有名な「荒城の月」などの作品のほか、校歌、寮歌にも大きな功績を残しました。ホメロス、カーライル、バイロンなどの翻訳もしています。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/ktop/kutikomi_all.htm (宮城まるごと探訪)
20	4 氷の水族館	常時マイナス20度に保たれている館内には、透明感あふれる40個の水柱の中に気仙沼港に水揚げされた約80種類450匹の魚が氷漬けにされています。南極観測船が持ち帰った南極の氷も展示されています。 http://www.uminouchi.com/iceaqua.html (海の市/氷の水族館)
21	2 観瀾亭	「観瀾」とは、さざ波を観るという意味です。観瀾亭では、お茶(お菓子付)をいただきながら松島らしい景色を楽しむことができます。 http://www.matsushima-kanko.com/ (松島観光協会)
22	2 有備館	旧有備館は、平屋、茅葺きの書院造りで廻遊式池泉庭園とともに国の史跡・名勝に指定されています。毎年8月には、有備館まつりが行われます。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/guest/kanko/shiseki/iwadeyama.html (大崎市)
23	1 明治	みやぎの明治村には、白壁の土蔵・武家屋敷や明治の洋風建築を代表する旧登米高等尋常小学校・旧登米警察署庁舎の建物など貴重な建物が現在も当時のまま残っています。 http://www.toyoma.on.arena.ne.jp/index.html (みやぎの明治村)
24	4 瑞巖寺	松島町の瑞巖寺は、正式には松島青龍山瑞巖円福禪寺といえます。本堂、庫裏、御成門等が国宝・重要文化財に指定されています。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
25	1 白石城	白石城は、明治時代に民間に払い下げられた後、解体されましたが、平成7年に天守閣と大手門が復元されました。白石城歴史探訪ミュージアムには、片倉家ゆかりの甲冑や刀剣などが展示されています。 http://www.shiro-f.jp/shiroishijo/ (白石城管理事務所)
26	2 マンガッタライナー	「石ノ森萬画館」は、漫画家の石ノ森章太郎の世界が広がるマンガミュージアムです。仙台と石巻を結ぶJR仙石線には、車体に石ノ森キャラを描いた「マンガッタライナー」が運行しています。 http://www.man-bow.com/manga/index.html (石ノ森萬画館)

第2回宮城マスター検定3級解答と解説

番号	正解	解説
27	1 むすび丸	「仙台・宮城DC」のシンボルマークの愛称「むすび丸」は、公募で選ばれました。おむすびと食・観光・人情との「結び」をかけています。ただいま、むすび丸のピンバッチ1個200円(税込)、缶バッチ1個100円(税込)を宮城県庁1階観光情報発信センターなどで販売中です。 http://www.sendaimiyagidc.jp/ (仙台・宮城DC)
28	3 さんさん館	さんさん館は、志津川町立林際(はやしぎわ)小学校を改築した施設です。さんさん館では、野菜の収穫やカキの水揚げ、炭焼きなど多くの種類の体験が楽しめます。 http://www5.ocn.ne.jp/~san3kan/ (さんさん館)
29	3 笹かまぼこ	笹かまぼこの名前の由来、その形が笹に似ている、奥州仙台伊達家の家紋「竹に雀」にちなんだ、という説などがあります。ぶりの歯ごたえとふっくらした柔らかさの宮城の笹かまぼこを、是非ご賞味ください。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/index.shtml (食材王国みやぎ)
30	3 はらこ飯	郷土料理百選は、実は選定されているのは99品です。郷土料理には、一人ひとりそれぞれの思い入れがあるため、最後の1品は自分の一押し郷土料理を加えて百選を完成させてほしい、ということです。 http://www.rdpcc.or.jp/kyoudoryouri100/ (農林水産省)
31	1 はっと汁	藩政時代、「はっと」は米の代用食でしたが、そのおいしさから、農家の米作りがおろそかになるのでは、と「はっと」を食べることを禁止(法度)するようになり、以来「はっと」と呼ばれるようになったといわれています。 http://www.pref.miyagi.jp/tm-sgsin/tisin/hatto/hatto-top.htm (県東部地方振興事務所登米地域事務所)
32	2 ミヤギシロメ	ミヤギシロメは、宮城県立農事試験場(当時)で開発されました。県では、ミヤギシロメを使った新しいお菓子を企画・開発し、大豆きんつばなど4種類のお菓子が、県内各地の和菓子店で販売されています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/okashi/index.shtml (食材王国みやぎ)
33	4 仙台曲がりねぎ	曲がりねぎの栽培には「やどい」と呼ばれる独特の作業があります。栽培中のねぎを一度抜き取り、ねぎの上から土をかけます。こうして栽培すると土のかかった部分は白くなり、柔らかく、甘味をもったねぎができます。 http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai/sendaiyasaihp/magarinegi.htm (県仙台地方振興事務所)
34	1 三陸塩竈ひがしもの	塩釜市水産振興協議会では、「鮮度」「色つや」「うまみ」などに優れたメバチマグロを「三陸塩竈ひがしもの」というブランドで売り出しています。三陸塩竈ひがしものは、塩竈市内の飲食店などで食べられます。 http://www.shiogama.or.jp/index.html (塩竈市魚市場買受人協同組合)
35	2 第2位	宮城のカキは、生食のほか、カキ鍋、カキフライなど、いろいろな料理で楽しめます。グリコーゲンを多く含み、栄養豊富なことから「海のミルク」と呼ばれています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/ (食材王国みやぎ)
36	1 冷やし中華	冷やし中華は、夏に売り上げが落ちる中華料理店が冷たくて美味しい料理を、と考案したと言われていました。他にも牛タン焼き、フィギュアスケート、光通信などが仙台発祥といわれています。 http://www.city.sendai.jp/kikaku/kokusai/city/neta/hatsu.html (仙台シティセールス情報館)
37	2 鳴子こけし	東北固有の工芸品である伝統こけしは、江戸末期ごろ、東北地方の温泉地において子供のみやげ品として生まれたものと伝えられています。宮城伝統こけしは、昭和56年に国の伝統的工芸品として指定されました。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dento.htm (県新産業振興課)
38	3 仙台箆笥	仙台箆笥は、木地はケヤキを主体とし、木地呂塗りで仕上げ、手打ち金具で装飾されています。仙台箆笥は、県指定の伝統的工芸品です。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/ (県新産業振興課)
39	4 ベリーちゃん	「食材王国みやぎ」のキャラクターには、他にも、牛をモチーフにした「もうすけ」、笹かまぼこの「ささかまくん」、ごはんの「コメチ」などがあります。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/index.shtml (食材王国みやぎ)
40	3 60%	宮城県の森林面積の割合は、正確には57%。みやぎの森林・林業や木のある暮らしの良さを再発見してもらうため、県では、写真コンクールや絵手紙の募集など「みやぎの木づかい運動」を実施しています。 http://www.pref.miyagi.jp/ringyo-sk/ (県林業振興課)
41	1 津山	「道の駅・津山」(もくもくランド)は石巻から北へ車で約30分の国道45号沿いにあります。「もくもくハウス」では、豊富な杉材を利用した「杉矢羽模様」の木芸品などを販売しています。 http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/miyagi/index.html (東北地方整備局)
42	4 阿武隈川	阿武隈川は、東北では第2位、全国でも第6位の長さの川で、福島県、宮城県、山形県の3県にわたります。7月最終日曜には、いかに下り大会が行われます。 http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/hp/abu/index.html (東北地方整備局)
43	4 仙台空港アクセス鉄道	仙台空港アクセス鉄道の開業により、仙台空港がますます便利になりました。 http://www.pref.miyagi.jp/kurin/ (県空港臨空地域課)
44	1 仙台四郎	仙台四郎(本名:芳賀四郎)が立ち寄る店は必ず繁盛するといわれ、大変な人気者だったようです。仙台四郎は、仙台市のクリスマスロード商店街にある三瀧山不動院に安置されています。 http://www.mitakisan.com/shiro.html (三瀧山不動院)
45	4 野蒜築港	野蒜築港の計画は、鳴瀬川河口に内港を造り、宮戸島北東の潜ヶ浦(かつぎがうら)を外港として、貿易港を建設しようとするものでした。現在では、記念碑と赤レンガ造りの橋台跡が残存し、往事の面影をとどめています。野蒜築港跡は、東松島市にあります。 http://www.pref.miyagi.jp/kouwan/kousin/sinkou/omake/nobiru.htm (県港湾課)
46	1 クリネックススタジアム宮城	宮城球場の愛称は、今年1月からクリネックススタジアム宮城(略称「Kスタ宮城」)になりました。Kスタ宮城では、クラッチの形のトランポリンやカラスの顔いり巨大スライダーのあるTOSINこどもの国、カラスの穴などのイベントエリアも楽しみの一つです。 http://www.rakutenegles.jp/ (東北楽天ゴールデンイーグルス)
47	2 バスケットボール	仙台89ERS(エイティナイナーズ)は、仙台市体育館をホームアリーナとする、プロバスケットボールbjリーグのチームです。2007-2008シーズンは、イースタンカンファレンスで見事優勝し、プレイオフに進出しました。 http://www.89ers.jp/index.html (仙台89ERS)
48	3 栗原市	栗原市の面積は、804.93km ² 。平成17年に10町村が合併して誕生しました。栗駒山や伊豆沼・内沼などの自然の景観や仙台藩花山村寒湯番所跡などの歴史探訪が楽しめます。 http://www.kuriharacity.jp/ (栗原市)
49	1 仙台クラシックフェスティバル	仙台クラシックフェスティバルは、「せんくら」の愛称で親しまれています。コンサートを「はしご」して、巨匠、新進気鋭のアーティストなど、さまざまなタイプの演奏を聴き比べることができるのも「せんくら」ならではの楽しみです。今年は、10月11日~13日の開催です。 http://sencla.com/ (仙台クラシックフェスティバル)
50	4 多賀城	「宮城」の地名の由来には、問題文の説のほか古代に屯倉(みやけ:米倉から転じた大和朝廷の直轄領)があったので、これが「宮城」になったという説もあります。(わたしたちの宮城県)